

古代アメリカ学会 第22回研究大会・総会

12/2 (土)

12/3 (日)

10:15 受付開始
10:50 式辞

【調査速報 11:00-15:10】

- 11:00 ペルー、ベンチーヤ遺跡とナスカの編年
山本睦 (山形大学), 坂井正人 (山形大学),
ホルヘ・オラーノ (山形大学), 松本雄一 (山形大学),
門叶冬樹 (山形大学)
- 11:20 ペルー南海岸におけるミドルホライズンの様相
松本雄一 (山形大学), ホルヘ・オラーノ (山形大学),
坂井正人 (山形大学)
- 11:40 ナスカ地域における先スペイン期の食資源利用調査
瀧上舞 (山形大学), 坂井正人 (山形大学),
ホルヘ・オラーノ (山形大学), 米田穂 (東京大学)

休憩60分 (12:00-13:00)

- 13:00 ワリ期の埋葬形態について
ペルー北部高地カハマルカ地方の事例
渡部森哉 (南山大学)
- 13:20 ペルー北海岸クルス・ベルデ遺跡における発掘調査概報
荘司一歩 (総合研究大学院大学),
ヴァネッサ・ラ・ロサ (トゥルヒーヨ大学)
- 13:40 ハンカオ遺跡発掘調査 - アンデス文明形成期編年の
精緻化に向けて -
鶴見英成 (東京大学), リセ・アクーニャ (カトリカ大学)
- 14:10 パコパンパ遺跡の考古動物相:
多様性と類似性を評価する
鶴澤和宏 (東亜大学), 関雄二 (国立民族学博物館),
ダニエル・モラーレス (サン・マルコス大学)
- 14:30 ペルー北部ネペーニャ市周辺地域における形成期神殿の
後背地調査
芝田幸一郎 (法政大学), 宮野元太郎 (大阪観光大学)
- 14:50 アンデス文明形成期の建築活動にみる水利用と災害の
記憶
宮野元太郎 (大阪観光大学), 芝田幸一郎 (法政大学)

休憩10分 (15:10-15:20)

【シンポジウム 15:20-16:40】

- 15:20 高等学校を対象とした学会活動を考える
丸井雅子 (上智大学), 松村秋芳 (防衛医科大学校),
井上幸考 (専修大学), 渡部森哉 (南山大学)

休憩20分 (16:40-17:00)

17:00 総会

8:30 受付開始

【調査速報 09:00-10:00】

- 9:00 都市部のパブリック考古学 - ペルー中央海岸ワカ・
メルガレホ遺跡のパブリック考古学調査速報
サウセド・ダニエル (立命館大学)
- 9:20 ペルー・ワロチリにおける「遺跡」利用の継承性
大平秀一 (東海大学)
- 9:40 テンプロ・マヨール遺跡 (メキシコ市) における
展示の実態と課題 - 先スペイン期遺跡における
ノンパーソナル・インタープリテーション開発の可能性 -
渡辺裕木 (筑波大学大学院)

【ポスターセッション 10:05-10:25】

- 10:05 プロジェクト・マティグアスーコミュニティを主体とした
考古学調査と博物館活動の実践的地域研究 -
植村まどか (京都外国語大学大学院),
南博史 (京都外国語大学),
サグラリオ・バジャダレス (ニカラグア国立自治大学),
レオナルド・レチャド (ニカラグア国立自治大学)

【調査速報 10:30-11:30】

- 10:30 古典期ティカル、建造物グループの中庭における木造
掘立建物の存在の可能性について - 2016年度調査
による具体的な土器生産活動の場の推定 -
今泉和也 (北海道大学大学院),
レオネル・シセ (マリアノ・ガルベス大学)
- 10:50 メキシコ西部、ロス・アガベス遺跡における試掘調査
ならびに踏査概報
吉田晃章 (東海大学), ロドリゴ・エスパルサ (ミチョアカン大学),
フランシスコ・ロドリゲス (プレサ・デ・ラ・ルス調査団),
マリオ・レティス (ミチョアカン大学)
- 11:10 イロパング火山噴火前後のチャルチュアパ遺跡群
伊藤伸幸 (名古屋大学), 北村繁 (弘前学院大学)

休憩10分 (11:30-11:40)

【研究発表 11:40-12:40】

- 11:40 パコパンパ遺跡における儀礼的廃棄
- 饗宴儀礼共伴資料の分析を中心に -
荒田恵 (関西大学), 関雄二 (国立民族学博物館),
ファン・パブロ・ビジャヌエバ (サン・マルコス大学),
ディアナ・アレマン (サン・マルコス大学),
マウロ・オルドーニェス (サン・マルコス大学),
ダニエル・モラーレス (サン・マルコス大学)
- 12:10 マヤ文明の地域間・遠距離交換: グアテマラ、セイバル
遺跡の黒曜石製石器の通時的研究
青山和夫 (茨城大学)

12:40 閉会

※ 会員でない方も資料印刷費500円を実費負担
していただくと研究大会にご参加いただけます。